調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会科）

No. 1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（日本文教出版） 発行者番号（116）
1 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項の内容が取り上げられている。 ○ 見直しをもって問題解決的な学習を進めるために、「学び方コーナー」、「まなびのポイント」が掲載されている。 ○ 単元ごとに「まとめる」ページを設け、直接記入できるようにしている。 ○ イラストと文章で「見方・考え方」が示されている。 ○ 生活科との関連が図られている。 ○ 領土については「領土をめぐる問題」という項目で扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項の内容が取り上げられている。 ○ 見直しをもって問題解決的な学習を進めるために、「モデル図」が掲載されている。 ○ 単元ごとに「まとめる」ページを設けている。 ○ イラストと文章で「見方・考え方」が示されている。 ○ 生活科の特設ページをつくり、生活科との関連が図られている。 ○ 領土については「日本の国土はどこまで」という項目で扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項の内容が取り上げられている。 ○ イラストと文章で「見方・考え方」が示されている。 ○ 生活科との関連が図られている。 ○ 領土については「領土をめぐる問題」という項目で扱っている。
2 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ→調べる→まとめる→いかす」という学習の流れで各単元が構成されている。 ○ 発展的な内容が学べるよう、単元末に「ひろげる」ページを設けている。 ○ 「政治・国際単元」、「歴史単元」が2冊で構成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ→調べる→まとめる→つなげる」という学習の流れで各単元が構成されている。 ○ 発展的な内容が学べるよう、単元末に「つなげる」または「ひろげる」のページを設けている。 ○ 「政治・国際・歴史単元」が1冊で構成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ→調べる→まとめる」という学習の流れで各単元が構成されている。 ○ 「政治・国際・歴史単元」が1冊で構成されている。
3 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人物の話では写真の場合とイラストの場合があり、所属と苗字が書かれている。 ○ 未習の漢字にはルビが付いている。 ○ 過去の災害について地図と写真を関連させて掲載している。 ○ さまざまな地形のイラストは山地・平地に加えて湾も表記されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人物の話では写真の場合とイラストの場合があり、所属のみの場合と所属と苗字が書かれている。 ○ 未習の漢字にはルビが付いている。 ○ 過去の災害について写真を掲載している。 ○ さまざまな地形のイラストは山地と平地について項目が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人物の話では写真の場合とイラストの場合があり、所属のみの場合と所属と苗字が書かれている。 ○ 未習の漢字にはルビが付いている。 ○ 過去の災害について写真を掲載している。 ○ いろいろな地形のイラストは3社中一番大きい。
4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5・6学年は、上下巻に分かれており、1冊が薄くなっている。 ○ 各ページに「つかむ」「調べる」「まとめる」のいずれかが書いてある。 ○ 「位置や広がりに着目」「時間に着目」「かかわりに着目」「比べる、分類する、総合する、関連付ける」などを、ドラえもんのマークで目印にしており、着目する視点が明らかになっている。 ○ 字体と配色がユニバーサルデザインに配慮したものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5学年以上は1冊にまとまっている。 ○ 巻頭に前の学年の学習の振り返りがある。また、社会科の見方や考え方についてのキーワードがまとめてある。 ○ 「つかむ」「調べる」「まとめる」の学習のサイクルについて説明している。 ○ 字体と配色がユニバーサルデザインに配慮したものになっている。 ○ 「この時間の問い」と「次につなげよう」が各ページにある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5学年以上は1冊にまとまっている。 ○ キャラクターが気付いたことや予想をつぶやいていて、自分の考えをもちづらい児童にとって助けになると考えられる。 ○ 児童の手書き風のノート記述例や振り返りシートが載っていて、児童がまとめる作業をする際に分かりやすい。 ○ 資料のキャプションが太い字体で書いてあるので、一目で分かりやすい。